

# 北朝鮮の核実験 ミサイル発射に きびしく抗議する

北朝鮮は、自制をもとめる国際社会を無視し、弾道ミサイル発射、核実験を強行しました。

世界平和と地域の安定をおびやかす、国連の安保理決議などに違反する暴挙であり、絶対に許せません。国際社会がもとめる「対話による解決」に逆行し、核兵器禁止条約を採択した世界の趨勢に逆らう行為であり、日本共産党はきびしく糾弾します。

日本共産党

危機  
打開へ

## 米朝はただちに 直接対話を

アメリカと北朝鮮のあいだで軍事的緊張が強まり、「誤算」や「偶発的な事態」によって、双方の当事者の意図に反して軍事衝突が起こる可能性が現実にも生まれている——北朝鮮問題での「いまの最大の危険」はここに 있습니다。この危機を開くには、「米朝の直接対話」がどうしても必要です。

北朝鮮は、これ以上の軍事挑発を中止せよ。米朝両国は、直接対話にふみだせ——日本共産党の志位和夫委員長が発表したこの提案が、いよいよ緊急・切実になっています。

志位「声明」「談話」はこちらから▶



日本政府は  
対話実現に  
努力すべき

安倍政権は「いまは対話のときではない」と公言し、もっぱら軍事的対応に終始しています。それでは国民の生命や安全、地域と世界の平和はまもれません。アメリカにたいし、「いまこそ対話にふみきるべき」と説くことこそ、日本政府のやるべき仕事です。

問題解決の展望をズバリ提起する「しんぶん赤旗」をぜひお読みください



2017年9月号外  
発行●日本共産党中央委員会  
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

日刊●月3,497円 日曜版●月823円